



## UBEビエンナーレ展から 生まれた世界に誇れる 野外彫刻を体感しよう!

世界的にも類をみない歴史と規模をもつ宇部市の野外彫刻を宇部市のブランドとして国内外に発信し、交流人口を増やすとともに地元産業の活性化につなげていきたい。そのためにプロジェクトでは、宇部市滞在型の野外彫刻ツアーとして楽しみながら体験し、学ぶ健康的なニューツーリズムを産学公の連携でつくっていきます。

100周年記念事業では、UBEビエンナーレ展の期間中に1泊2日のツアーを企画し、運営するとともに野外彫刻のフォーラムを開催する予定にしています。また宇部市野外彫刻の効果的な発信方法として、インスタ映えや体験・体感できる野外彫刻などの撮影スポットを各種団体で選定し、インスタグラムなどのSNSを活用していきます。東京、大阪などから、また海外からのインバウンド観光客を呼びこみ、観光以外の産業の活性化もはかっていきたい。将来的には「芸術」、「歴史」、「文化」をキーワードにして山口市、防府市、萩市などと広域連携をしていきたい。

## NPO法人につぼんing協会



平成23年に地域資源の振興と日本の地域の未来づくりを目的に設立されました。活動としては山口県内ではこれまで「伝統工芸品のブランド化と販路開拓」、「滞在型観光ニューツーリズムの構築と運用」、「街づくり活動」など行ってきました。当協会の活動の特色は、デザイン力で地域資源をブランド化し、付加価値をあげて地域資源に相応しい対価が得られるようにしていくことです。

この度のプロジェクトでは、これまで山口県立大学地域実習班と3年間続けてきました、地域資源を活かしたツーリズムの企画づくりを生かし、発展させていきます。野外彫刻の先進地域の活動・運営についての調査は既に行ってきました。また平成26年にスペイン・カステジョン市の野外彫刻と街づくりについて調査もっており、プロジェクトでは広い視点から環境分析に基づいた宇部市野外彫刻のブランド化を進めていきます。ブランド化のイメージとしては、世界トップレベルのUBEビエンナーレ展と宇部市の歴史と未来を物語るガーデンシティを掛け合わせてオリジナリティのある「宇部まちなか野外彫刻」として、一連の企画を進めていく予定にしています。



## 100周年までのスケジュール

- 2019
  - ・撮影スポットの選定 (山口県立大学地域実習班)
  - ・撮影スポットのInstagramへのアップ (紹介文つき)、QRコード化
  - ・撮影スポットを巡る観光ルートづくり
- 2020
  - ・撮影スポットの観光プランづくり、パンフレット制作
  - ・海外留学生及び県内大学生のモニターツアー
  - ・野外彫刻フォーラム
- 2021
  - ・撮影スポット観光プランとパンフレット制作
  - ・1泊2日の野外彫刻ニューツーリズムの運営 (UBEビエンナーレ期間中)
  - ・野外彫刻セミナー・フォーラム

山口県立大学地域実習班 (国際文化学部国際文化学科2年生と3年生の4名) は、6月22日 (日) に現地調査を実施しました。当日の午前中、宇部野外彫刻世界一達成委員会の田村会長、UBEビエンナーレ推進課およびときわ公園課よりそれぞれ野外彫刻及びときわ公園に係わる現状と歴史、他地域の取組みなどの説明をいただき、質疑応答をしました。午後はときわ公園及び真綿川沿いの野外彫刻を出来るだけ数多く見て回り、炎天下の中ではありますが、好奇心と探求心に溢れた野外彫刻ツアーとなりました。

もっとおもしろくするためのアイデア募集!